

個別施設計画【概要版】

類型：職員住宅

1 対象施設

本計画をより実効的な計画とするため、対象施設は延床面積200㎡以上の建物を有する施設とする。

① 職員住宅： 7施設 11建物

② 公 舎： 1施設 4建物

③ 教職員共済住宅： 4施設 4建物

※令和7年3月末時点

2 計画期間

10箇年（令和2年度～令和11年度）

3 対策の優先順位の考え方

以下のとおり「点検→施設カルテ（データベース）→優先順位づけ・修繕等の対策」のメンテナンスサイクルを確立することにより施設の長寿命化を図る。

【点検】

日常的な点検の他に、法令に基づく「法定点検」と施設所管課が自ら行う「自主点検」を実施することで、施設の劣化や異常等を早期に発見する可能性を高める。

【施設カルテ（データベース）】

点検結果及び修繕履歴等を個別施設ごとにデータの蓄積を行うことで、次回点検や計画的修繕等に活用するデータベースとして一元的に整備する。

【優先順位づけ・修繕等の対策】

劣化度とその影響度から対策の必要性を総合的に判断して優先順位付けをして予防保全型の修繕・改修等を実施する。

4 個別施設の状態等

別表のとおり

5 対策内容と実施時期

長寿命化を図るため施設カルテに基づき、予防保全型の修繕・改修等を実施する。

また、建替をはじめとした大規模改修にあたっては、機能集約や施設規模の縮小、省エネルギー対策等による環境性能の向上、民間資本活用（PPP／PFI）等をはじめとした「施設のあり方」を検討することによりメンテナンスコスト削減を進める。

6 対策費用

約1.1千万円／年（令和3年度～令和5年度の修繕費の平均）

職員住宅

【別表】

※1 対象施設の保有する延床面積200㎡以上の建物の合計値

※2 延床面積200㎡以上の建物

※3 点検に基づく建物の部位ごとの劣化度と影響度から算出した施設全体の劣化度を表す指標（総合劣化度：Ⅰ＜Ⅱ＜Ⅲ＜Ⅳ）

分類	所管部局	施設名称	延床面積 (㎡) ※1	建物名称 ※2	延床面積 (㎡)	建築年月	構造・階数	※3 総合劣化度
職員住宅	知事直轄組織	伊勢田若草職員住宅	3,448.42	共同住宅 (B棟)	1,187.69	平成10年4月 (築26年)	鉄筋コンクリート・4階	Ⅰ
				共同住宅 (A棟)	1,174.88	平成10年4月 (築26年)	鉄筋コンクリート・4階	Ⅰ
				共同住宅 (C棟)	641.84	平成10年4月 (築26年)	鉄筋コンクリート・4階	Ⅰ
				渡廊下	444.01	平成10年4月 (築26年)	鉄筋コンクリート・4階	Ⅰ
		一乗寺職員住宅	1,907.76	共同住宅	1,907.76	平成6年2月 (築31年)	鉄筋コンクリート・5階	Ⅰ
		中丹東岡職員住宅	1,636.92	共同住宅	1,636.92	平成5年3月 (築32年)	鉄筋コンクリート・4階	Ⅰ
		中丹東岡職員住宅 (単身・独身用)	1,245.00	共同住宅	1,245.00	平成5年3月 (築32年)	鉄筋コンクリート・4階	Ⅱ
		小倉職員住宅	920.01	共同住宅(B棟)	920.01	昭和55年3月 (築45年)	鉄筋コンクリート・3階	Ⅰ
		職員住宅中丹堀上寮	714.84	共同住宅	714.84	平成元年3月 (築36年)	鉄筋コンクリート・3階	Ⅰ
		職員住宅丹後杉谷寮	418.96	共同住宅 (A棟)	209.48	昭和62年3月 (築38年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
				共同住宅 (B棟)	209.48	昭和62年3月 (築38年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
公舎	総務部	下鴨北芝町公舎	2,474.32	2号棟	748.44	平成6年10月 (築30年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
				3号棟	669.24	平成8年3月 (築29年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
				4号棟	548.12	平成8年3月 (築29年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
				1号棟	508.52	平成6年10月 (築30年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
教職員 共済住宅	教育庁	小倉第二共済住宅	920.01	共同住宅	920.01	昭和55年5月 (築44年)	鉄筋コンクリート・3階	Ⅰ
		丹波共済住宅	537.96	共同住宅	537.96	平成9年8月 (築27年)	鉄筋コンクリート・3階	Ⅰ
		南丹共済住宅	441.76	共同住宅	441.76	昭和59年4月 (築40年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ
		北部共済住宅	414.36	共同住宅	414.36	昭和60年4月 (築39年)	鉄筋コンクリート・2階	Ⅰ